

太田生涯学習報

はばたき

■発行 大仙市教育委員会 太田分室

太田分室・太田公民館・生涯学習班・スポーツ振興班・給食センター

(題字：鈴木正吾さん・南今泉)

目次 表紙

- 表紙・・・・・・・・太田町大運動会
- のびのびニュースファイル・・・・・・・・2ページ
- 親子読書・新刊案内・・・・・・・・3ページ
- 太田町史編さんだより・・・・4. 5ページ
- 情報アラカルト・輝人さん・・・・・・・・6ページ
- 俳句・短歌紹介・・・・・・・・7ページ
- 教育随想・太田の子育て・・・・・・・・8ページ



パパは風のように



それゆけお兄さん！

勝利？のVサイン

支部対抗で熱く燃えました ～ 太田町大運動会 ～

51回目をむかえた運動会が、7月17日(日)に開催されました。

大仙市の誕生によって「大仙市太田町大運動会」と大会名も変わりましたが、世代を超えた交流と地域づくりに成果をあげてきた伝統あるこの運動会に、今年も小・中学生を含め千人を超える住民が太田中グラウンドに集合しました。

好天にも恵まれ「お兄～さん・お姉～さん」などプログラムもユニークに、楽しい一日となりました。

【成績】優勝・斉内支部、準優勝・横沢支部、第3位・東今泉新田支部、
第4位・新興・大町支部、同・下堰支部、第6位・小神成支部

太田南小発

守ります地域の安全

「南小安全みまもりたい(隊)」発足

「太田南小安全みまもりたい」が正式に活動を開始しました。

これは、事件、事故など子どもを取り巻く環境が心配される中で、健やかな成長を願い地域ぐるみで子どもたちの安全を守ろうと、学校やPTA、地域全体が「目」となって、事故を未然に防ごうとする運動です。春に学区内にボランティア募集をしたところ、十九人の方が登録して

くださったり、七月十二日に正式に「太田南小安全みまもりたい」が発足することができました。

スター
トにあ
たり、
七月十
三日と
二十日
には夕
スキを
かけて
通学路
で子ど



街頭での見守り！(7月13日)



もたちを見守ってもらいました。また、地域からの情報をまとめた「危険箇所マップ」も作成しました。

日常の主な活動としては、登下校時のあいさつや声かけ、農作業や買い物、町内を歩いているときなどに、できる時、できる場所で、子どもたちの安全を見守って頂くというものです。

子どもたちが、こうした地域の温かさを肌で感じながら安全に成長できるよう、この活動が地域全体に広がっていくことを期待します。

大農高太田分校発

ありがとう 講師のみなさん

楽しく学んだ「オープンセミナー」



押し花ではがきをつくりました

るなど充実感を得ることができました。

当日の講座は、次のとおりです。

◇料理教室「藤原先生」
十九人参加。春巻き作りに挑戦。

◇IT教室「小松先生」
十九人参加。パソコンの基礎と応用。

◇陶芸教室「後藤先生」
十八名参加。土をこねって成形。出来上がりが楽しみです。

◇健康体操教室「佐藤先生ほか」

今年度から県教育委員会で実施した新しい取組みの「みんなの登校日」

◇囲碁教室「戸嶋先生」

に合わせて、公民館の支援で「オープンセミナー」を開催しました。これは茶道教室など定期的に行われている公民館の講座の先生方を講師にお願いして、生徒、職員が体験する形で講習会を開いたものです。

◇茶道教室「鈴木先生ほか」

八人参加。本格的な茶の湯のお作法を体験。

◇押し花教室「仲野谷先生ほか」

四人参加。綺麗なはがきづくり。

◇書道教室「木元先生」

三人参加。無心に筆を。

◇東今泉八幡太鼓教室「大信田先生」

三人参加。手の皮がむけるまで。

後期の「みんなの登校日」は、11月28

日、30日に予定しています。

九講座、2時間だけと限られたものでしたが、地域の方々とふれあいながら、緊張した中にも楽しく学ぶ有意義なセミナーとなり、生徒も作品を作り上げる喜びを知

親子読書

②



「ダヤン わちふいーるどへ」を読んで

太田中学校二年

おだの みさき
小田野 美咲



わたしの顔

私は、「ダヤン、わちふいーるどへ」を読んで、特に好きな人物(動物?)がいます。それは主人公でもある猫のダヤンです。ダヤンは不思議な魅力と金色に耀く美しい瞳を持ち、マイペースな性格でみんなの人気者です。

ほかに、ダヤンと同じ猫で不思議な力を持ち謎が多いジタン。気のきくいいやつだけと外観がちよっと怖いワニのイワン。明るく元気で世話役上手なウサギのマーシィ。好奇心旺盛でお調子者なネズミのウィリー。ほかにもたくさん個性あふれる仲間がいます。

最後に、ダヤンはほかに、絵本や「ダ

・美咲さんの読書感想画・



絵・美咲

ヤン、わちふいーるどへ」の続編もあります。すてきな絵や魅力あふれる文章。ぜひみなさんにおすすめする本なので読んでみて下さい。

◆ 母、サミ子

読書から遠ざかって久しいこの頃、一気に読んでしまった一冊です。主人公は猫、名前はダヤン。不思議な魅力のある猫の冒険を描く長編ファンタジーの始まりでした。

森や林、小川など自然の様子が生き生きと描かれており、私の数少ない登山から、この場面は真昼岳、大台山、薬師岳、駒ヶ岳かしらと想像しながら読み進みました。後で知った事ですが著者は鳥海山に来た事が

太田図書館の新刊

5/18~25 購入分

- 秋田日記 熊谷新右衛門
- 「藪の中」の死体 上野正彦
- ふるさとお話の旅・秋田の
とっぴん語り 花部ゆりいか
- 義経北行伝説の旅 伊藤孝博
- いぬうえくと
くまざわくん(全4巻)
きたやまようこ
- ゆうひの丘のなかま(4巻)
いわむらかずお
- おかいものだあいすき
渡辺茂男
- いぬのおばけ 長 新太
- ポプラディア情報館 (全3巻)
- 虫から環境を考える(全6巻)
海野和男
- 海の総合商社 加藤貞仁
- 秋田駒ヶ岳 田村武志
- 戌辰戦争と秋田 加藤貞仁



池田あきこ著 (ほるぷ出版)

あるそうです。あがりこ(鳥海山の森にある奇妙なこぶを持つ巨木)に良く似た挿絵が続編に載っています。身近に感じられうれしくなりました。

他にもお菓子の本や絵本、画集など見てるだけでも楽しくホッとする一時を持つことが出来ます。おすすめです。

・おすすめの本
「ダヤン、わちふいーるどへ」

ようこそ! キャサリンさん!

昨年7月からALT(外国語指導助手)として、学校や公民館などで英語の指導をしてくださったミンディさんが、このほど帰国しました。ミンディさんの後任はチュウ・キャサリンさん。アメリカ合衆国、カリフォルニア州サラトガの出身の方で7月27日に太田に着任しました。笑顔の素敵なお姉さんです。



戦争の世紀と太田

く日清・日露・十五年戦争を越えてく

今年、日清戦争終結一一〇年、日露戦争終結一〇〇年、そして、十五年戦争終結六十年を迎えます。

太田地域には、「〇〇戦役記念」など戦争に関わる石碑も少なくなく、日清・日露そして十五年戦争で従軍・戦死した方々の名前が深く刻まれています。

日清・日露戦争と太田
空如と日清戦争

日清戦争は、明治二十七年（一八九四）から同二十八年（一八九五）にかけて行われた、朝鮮半島の支配権をめぐる清国と日本の戦争でした。

この戦争で、日本は総兵力二十四万余人を動員し、戦死者一万三三〇九人（うち病死者一万一八九四人）を出しての勝利でした。

秋田県では、七一人が戦死しました。太田からの従軍者は、現在わかっている限りでは五十二人、うち戦死者は五

十四人、うち戦死者は五



軍装に身を包む空如

九四）九月に召集されます。

翌年四月に広島宇品港から出港し、清国成京省に到着後、同年五月には台湾へ上陸。占領後、翌年一月に台湾で風土病に罹ることもなく東京・赤羽へ無事に帰還しました。

空如は、戦地から実家（小神成）へ十一通の手紙を送っています。自分の近況や家族・親類への心遣いなどが書かれてありますが、これらの手紙の見所は、詳細に戦闘の状況が解説図付で書かれてあるところです。

退役の後、空如は東京美術学校に入学し、法隆寺金堂壁画の原寸模写を行うなど、日本仏教美術界に大きな足跡を残すこととなります。

高橋吉之助と日露戦争

日露戦争

日露戦争は、明治三十七年（一九〇四）から同三十八年（一九〇五）まで行われた、朝

鮮半島・満

州（中国東北部）の支配権をめぐる列強国ロシアとの戦争でした。

この戦争で日本は、戦死者八万四〇〇〇人、戦傷者約一四万三〇〇〇人の犠牲を払い、辛くも勝利しました。

秋田県では、戦死者が一四七〇人にのぼりました。太田からは、十人が戦死し、その死因も機関銃や最新兵器の普及によって悲惨なものでした。

高橋吉之助は、明治八年（一八七五）三月に高橋常吉（下今泉）の二男（兄・瑩奏）として生まれました。

吉之助は、明治二十八年に徴兵検査を受け、弘前歩兵第五連隊に入隊し、明治三十八年、黒溝台の戦いで戦死するまでの十一年間、軍人としての生涯を送りました。

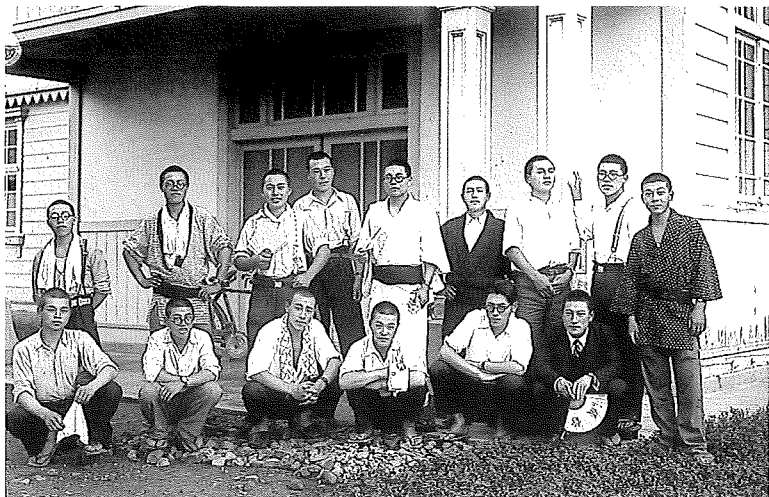


高橋吉之助～黒溝台で戦死～

この書簡は、同年五月一日付の「秋田魁新報」（青森「東奥日報」にも紹介）に「名譽の戦死者」として紹介されています。

しかし、南外地域にある「濟々義会々誌」（『南外村史』）には、「人類を多く殺して、金鶏勲章を得、若しくは老父母妻子を残して、僅か五〇年の寿命をムザムザ異域に葬り、以て名譽の戦死」とみんなに言われるかと想うと「人生もまた味気なきものである。」と遺族の感情を反映したような一文があり、戦

死の状況は、明治三十八



戦場へ駆り出された若者達 (昭和16年 長信田小)

争の無情や悲惨さが切々と語られています。

太田の青年達と

十五年戦争

十五年戦争は、満州事変勃発の昭和六年(一九三一)から、日中・太平洋戦争終結の昭和二十年(一九四五)までの十五年間にわたる日本の対外戦争の総称です。

日本は、「アジア諸国の独

立」「大東亜共栄圏」「八紘一宇」の美名のもと国民をおおりに、若者を次々と戦場へ送りました。太田の青年達もまた

小学校卒業時の感想・将来の希望を記した文集があります。戦死した方々のものを紹介します。

に及ぶアジアの人びとを戦火に巻き込んだ悲惨な戦争でもありました。

大戦によって、アジアの多くの若者が戦火に巻き込まれ、その尊い命が失われました。今年もまた終戦記念日の「八月十五日」がやって来ま

次々と戦地へ送られました。太田では、満州事変から太平洋戦争終結まで、約九二〇人以上が従軍し、三〇〇人以上が戦死しました。その大半は、二十代前半の若者達でした。

高橋福松：先生の御教訓を深く感謝致します。二見富男：師範学校を卒業して先生になりたい。湯野沢栄一：立派な騎兵になりたい。

十九世紀における科学技術の発展は、それまでの生活を次々と便利なものにしていき

日清・日露戦争そして十五年戦争終結の節目の年に、二十世紀に生きる私たちは「恒久的平和」の実現のため、これらの戦争によって失われた命の意味をもう一度考え、二十一世紀を「輝ける世紀」

写真集、昭和十六年(一九

この文集には、「日本一の農家になりたい」「立派な医者になりたい」「軍人になりたい」「友達から離れたくない」「卒業後は、仕事に励んでよい日本人になりたい」

「輝ける世紀」になると信じていました。

た命の意味をもう一度考え、二十一世紀を「輝ける世紀」

四一)に長信田小学校(現・太田東小学校)同期生(昭和二年入学)が集まり、撮影したものです。

など、当時の日本社会を映し出すような希望が書かれており、子供達の将来に対する率直で明るい気持ち

二十世紀に起きた未曾有の

にしなければなりません。

写っている五人ほとんどが出征し、大信田邦祐(東今泉)・高橋福松(古

この戦争によって、日本は軍人・一般国民をあわせて三〇〇万人を越える戦死者を出すなど、筆舌にあら

大戦によって、アジアの多くの若者が戦火に巻き込まれ、その尊い命が失われました。

今年もまた終戦記念日の「八月十五日」がやって来ま

高橋福松(古館)・二見富男(東今泉)・湯野沢栄一(新田)の四人が戦死しています。

この戦争によって、日本は軍人・一般国民をあわせて三〇〇万人を越える戦死者を出すなど、筆舌にあら

大戦によって、アジアの多くの若者が戦火に巻き込まれ、その尊い命が失われました。

今年もまた終戦記念日の「八月十五日」がやって来ま

この人たちの

また、一方では、約一億人

大仙市誕生記念

鈴木空如「法隆寺金堂壁画模写展」

開催決定!!

来る9月17日(土)から19日(月)までの3日間空如作品の公開展示を行います。

「法隆寺金堂壁画模写」はもちろんのこと初公開の作品も展示する予定です。また、19日(月)午後2時には秋田近代美術館職員の佐々木直子さんから空如の作品と人生を内容とする講演を予定しています。

会場は、太田文化プラザ、入場無料です。

写真集2005年の写真はあなたがバチリ!

今年1年間を写真で残す写真集の発行を予定しています。

写真集は皆さんから寄せられる写真でつくるものです。

みなさんの周りの行事・風景・家族など、

身近な写真を募集します。

くわしくは、別の案内チラシをご覧ください。

情報アラカルト

全国大会へ！すごいぞ
太田風の子ハリケーン



第15回全日本ドッジボール選手権
秋田県大会が7月24日（日）、秋田市
立体育館で開催され、太田風の子ハ

リケーンチーム（小松国男監督
は、決勝で強豪の飯田川ファイ
ターズを破り、2年連続4回目
の優勝を飾りました。
同チームは8月20日（土）大阪
市中央体育館で行われる全国大
会へ出場します。全国大会での
活躍を期待します。

楽しいぞ通学合宿

3泊4日の体験

5年目を迎えた3泊4
日の「ふれあい通学合宿」
がスタートしています。
これは学年を越えて宿
泊する集団生活をともし
て交流しようとして実施して
いるものです。

大健闘 太田南ウイングスターズ

ミニバスケットボールの
「太田南ウイングスターズ」が東北電力旗大会の大
曲仙北予選で見事優勝。7月
30・31日の県大会では予選
リーグ2位で残念ながら決
勝進出はなりませんでした。



太田文化プラザのミニ展示室では「南仏の太
陽、画家ロジェ・ボナフェの世界」と題して倉

No.258 ミニ展示コーナー

田陽一（駒場）さんの
所蔵作品を展示して
います。

ボナフェは独特な
色づかいが特徴の画
家。今回は「赤」にこ
だわった明るい作品
三点を紹介していま
す。会期は8月31日
（水）まで。



ひとりよりみんなでやろう（北小の合宿）

宿泊先の「クラブハウ
ス」から学校までの移動
はバス利用となりますが、
スケジュール表には自学
自習タイムのほか、配膳
後片付け、食器洗い、部屋
清掃など、身の回りのこ
とは自分で行います。ま
た体育指導員による
ニュースポーツや読み聞
かせボランティアによる
読書タイムもあります。

参加者の永山遥香（東
小6年）さんは「友達と遊
び、読書、テレビのことな
ど話ができてよかったし、
洗濯体験もうれしかった
です」と語ってくれました。
町内三小学校の合宿
は11月中旬まで続きます。

☆わが町の「輝人」さん☆



笑顔に支えられて

いの井 うえ ゆ み (国見)
富士産業（株）：（太田学校給食センター勤務）

私が勤務する太田学校給食セン
ターも早いもので、今年で7年目に
入ります。

スタツプも、普段から地場産野菜
を使った地域性あふれる安全な給食
に心がけており、今では学校・生徒・
保護者、地域の方々にも親しまれる
特色ある給食センターになってきて
いると思います。

私たち調理員は栄養士さんといっ
しょになって、野菜など好き嫌いの
ある子どもたちに、少しでも食べて
もらえるようにと献立と調理に工夫
を重ねている毎日です。

給食の配送のときに「今日おいし
かったよ」「おかわりしたよ」と言う
笑顔の声に励まされますが、私はそ
の声に初心に戻ります。そしてかげ
ながら安全でおいしい自慢のできる
給食づくりに頑張っていきたいと思
います。

田句教室
俳句
六月習作選

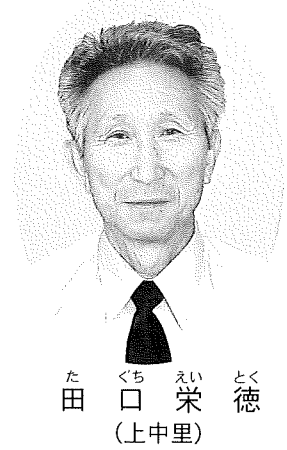


路会
野歌
六月詠草から



Vol. 8

「太田伝承」への思い



とく 徳
えい 栄
ぐち 口
た田 (上中里)

同期会六月の髪は短めに

バス通う菜の花畑を縦断す

夕映えに山も頬色夏近し

茄子フライ色よく揚がる妻の声

茜空映えて牡丹の艶姿

かきつばた見ては自分の背を正す

万緑を一人じめして釣人かな

これしきの蕨の山に蹴躓く

講師の一句

闇の夜は力ぬきさるる濃紫陽花

藤原成雄

大信田江里

高橋光

田口栄徳

野中龍雄

高橋睦子

進藤順子

大信田俊郎

洋舫

手術後を五日目にして出たおかゆ

竹林の地肌たしかめ来年の

春ぬくき水田に素足踏み入れて

尺余なる孟宗竹の子初に見る

妹の住む裏山にきて

春はこもこも登り詰めゆく

幼きに馴れ親しんだ馬の瞳を

トマトの支柱立ててやらんと畑に出づ

庭隅にひと本立ちしヤマボウシ

夕日に映えて白く輝く

伊藤美智子

小松弘

進藤美津子

鈴木アイ

鈴木貞子

鈴木純子

鈴木誠

高橋千恵子

サークル・さあくる



生け花同好会

指導：田口枝月(リヨ)さん
「お花の気持ちのリフレッシュ！」を motto に。会員12人、月2回(第2、4土曜日・午後1時30分・公民館)初心者入会大歓迎です。

きらりときめき
花のまち



花づくり研修会開催
7月5日(火)公民館で開催しました。講義とプランターの寄せ植えを学びました。(参加者30人)

☆わが町の「輝人」さん☆

大仙市になり早や五カ月。時は歴史を育んでいる。私が町史編さんにボランティアで参加して四年目。太田町史の主旨は「創造力と活力あれる文化のまちづくり」であり、住民参加のまちづくりでもある。町内から寄せられた膨大な資料。その整理には豊かな知識と忍耐が必要だと思いが、資料や情報の活用は、地域全体を視野に入れ、バランスのある庶民的な盛り込み方も大切と思う。私のボランティアは地域の方々の話を聞いてまとめたり、古い絵図などから当時の様子を調べたりするものであり、それは庶民的な親しみのある感覚を、少しでも町史に反映させてもらいたいとの願いでもある。

太田町史の目標は「親しみのある町史」。私は「温故知新」を感じながら、私なりの歴史感覚の中で「町史」に挑戦してみたいと思う。



“個室があれば勉強するか”

個室は何のためにある？

今回は、子ども部屋は何のために作るのか考えてみましょう。

■個室はプライバシーを守るためにある

個室は、プライバシーを守るためのものがある。私事の秘密を守る権利ということで、これは、基本的人権の最右翼であって、子どもであってもその要求があれば無視できない。

■個室は「勉強」に向くと限らない

子どもの場合、実は適当に雑音が入って適当に気が散りやすく、オイと声をかけるとハイヨと答える人間がそばにいる方が勉強はしやすい。どこから勉強か、どこからが遊びか、という区別のつきにくいあたりが子どもの勉強の本質である。

だから小学生ごろなら、勉強は家族の居間でさせた方がいい。親のいる前の方が、かえって張り合いがあるとも言える。

■個室は勉強したくない時に使う部屋

子どもが一人でいたいときは、普通の場合、勉強したいときではない。むしろ「勉強、勉強」と言われたいときである。

幼ければ個室は、たとえば宇宙船の中だ。もっと大きくなれば個室は、大音楽堂にもなれば、偉大な哲学者たちとの対話の場にもなる。子どもたちは、そこで心をふとらせる。

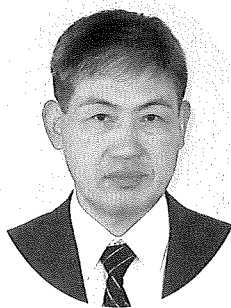
プライバシーとは、そういうものである。だから、妙な言い方に聞こえるかもしれないが、個室は、勉強したくないときのために存在するといつてよい。



楽しかった タナギあげ、(7/9 北部センター)
泥んこになってがんばりました。
大きなコイもつかまえたヨ！

教育
随想

無理もせず楽もせず



大仙市立太田公民館
館長 大信田 英夫

大仙市のベテランの公民館長さん達が、社会教育とは、生涯学習とは何ぞやと日々考えているそうです。もとより新米の公民館長が何をか言わんやですが、公民館も行政の一角を担う以上、今、行政が社会的に求められていることの助になるよう心がけて仕事をしています。久しく言われている少子高齢化社

会の中で、気にかかることが二つあります。一つは、「子育てについて」、子育ては練習のない、いきなり本番となるものです。この教育報「はばたき」の記事を読むなど機会を見て予習をしていただきたいと思います。親は子どもの成長と共に成長すると言います。肩肘を張らず、頭でつかちにならず、予備知識を持つていての方が大きな失敗を防げるのではないのでしょうか。子どもの成長には、家族ばかりでなく社会の未来がかかっているのです。もう一つは、戦後生まれの「団塊の世代が退職し社会にでる」ことです。私が心配するほどの事では無いかも知れませんが、まだ社会的に仕事のできる方たちの活用方法や、よい趣

味を持てるよう願っています。いずれも自分に身近なことですが、“公民館”を住みよい町づくりの拠点に是非ご利用ください。

編集後記

生涯学習報第二号をお届けします。先般、合併後の運動会のあり方について、体協の役員と十二支部長が検討会を行いました。会議では、昨年の運動会で同じ地域の子どもたちや転入してきた方々と、初めて会話ができて大変有意義だったとの意見もありました。少子高齢化が進む中で、ここ太田も混住化など住民意識の多様化にともな

い地域社会は大きく変化しています。そんな中でスポーツは、活力あふれる地域社会を築いて行くために大きな役割を担っています。生涯学習報の「はばたき」には、スポーツの活躍ニュースも目立ちました。明るい話題は元気の素です。スポーツ振興室では、生涯スポーツによる明るい社会を目指して、体育指導員と一緒に皆さんの地域に向いてニュースポーツを紹介して行きたいと思えます。地域での集まりやレクリエーションなどの予定がありましたら、お気軽にスポーツ振興室（公民館内）へご一報下さい。（佐藤 朗）

草薢 稔、佐藤 朗、細川良隆